

USHA Japan 第 5 回議事録

日時:2019 年 2 月 16 日(土) 17:00~19:30

場所:六甲道 南八幡会館の会議室

出席者:Prakash Acharya、Taranidhi Lohani、Bimal Sapkota、Dinesh Neupane、小野、金子、島田、滝井、井村(敬称略)
次第 司会 小野

初めに:挨拶、経過報告 President Acharya Prakash

前回議事録確認 小野

議事

1. 本会の事業推進について: 主に日本の介護福祉領域への事業推進

井村、小野

新たな外国人材の受入れに関する制度の創設と 4 月からの実施に対する対応および特養「ときわ」との協働について
関連資料:添付(特養「ときわ」との協議資料1. 2. 3と特養「ときわ」からの提供資料)および本会の規約に基づき事業
推進について説明がなされた。

小野理事と井村で特養ときわの池田氏と協議を行った。就労に関する法律の改正の情報交換。それに関わるネパール人受け入れについての協議を行った。

それを踏まえ本会議で小野理事が本法案改正についての詳細を出席者理事に対し説明を行った。ネパールの事情など討議し、ネパールでは本国での就労が困難であるため、本法案における就労に大変興味があるのではないか?、介護福祉士国家試験合格には N2 は必要でないか?、就労に関する問題点など意見が出た。

今回の討議結果をときわ側と再度、調整する。今後の日本の介護福祉領域への事業については、井村と小野を担当とする。

2. USHA JAPAN のカトマンズ(シバクチ)でのセミナー開催(本年 5 月 1 日)について

ネパールの日本語学校就学の学生、日本の渡航に興味を持っている学生を集めてガイダンスをする。

場所:シバクチ

内容:以下の内容について説明を行う。

- 1) 日本の現在の高齢化と介護の必要性について(担当:小野理事またはときわ施設長池田氏)
- 2) USHA Japan について NGO としての役割(担当:会長あるいは担当理事)
- 3) 日本での就学・就労・生活状況、体験談について(担当:担当理事あるいは会長)

3. 本会主催のネパールスタディアーの開催について

1名応募あり。参加予定。

4. 神戸・大阪在住のネパール人留学生との交流会

以下の内容を目的とする。

- 1) 日本語学校の在学生の悩みを聞く
- 2) 日本の大学への進学アドバイスおよび体験談の紹介
- 3) 交流会

日程:3月23日 時間:1時30分から16時

参加者:日本語学校学生 20 名、就学学生および就労者など10人、計 30 名先着順とする。本会理事は 10 名参加。

申し込み方法:希望者は HP から申込み、ネパール側理事が電話で確認後、参加者を決定する。

Purushottam Lamichhane 氏に依頼し、メディアで紹介。

申込書は名前、学校名、電話番号、メールを記入するホームを HP にアップする。

参加費:無料

司会:Purushottam Lamichhane 氏

その他、検討事項:留学生奨学金の一覧表の検索、ホストファミリー受け入れ実施について、実施場所を早急に検討。

5. その他

三木東ライオンズクラブから今年 8 月にネパールのテコンドーチームが来日する。通訳など協力の依頼。

神戸常盤大学学長から地域交流への参加協力の依頼。

酒井先生について参与会員の入会を保留とする。

年次報告の作成と来年度計画案の提出のお願い。

次回場所:六甲道 南八幡会館の会議室 3 月 16 日 17 時~19 時